

県における令和5年度の自殺対策関連の取組実績

(1) ネットワークの構築

- ① 岩手県自殺対策推進協議会による官民一体となった自殺対策の推進【本庁】
〔第1回：令和5年6月（書面開催）、第2回：令和6年1月29日〕
- ② 知事を本部長とし、各部局長によって構成する「岩手県自殺総合対策本部」において、全庁的、部局横断的に県の取組を推進【本庁】
〔本部会議の開催 第1回：令和5年7月31日、第2回：令和6年1月15日〕
- ③ 圏域ごとに地域自殺対策推進協議会、自殺対策実務者のネットワーク連絡会を開催し、関係機関・団体と連携した取組を推進【保健所】

(2) 一次予防（住民全体へのアプローチ）

ア 普及啓発

- ① 自殺防止月間等におけるマスメディアによる広報の実施【本庁】
「こころに寄り添い いのちを守る いわて」月間（9月：岩手県自殺防止月間、3月：岩手県自殺対策強化月間）を中心に、テレビ・ラジオ、新聞等による県民向けの集中的な広報による普及啓発を実施

【R5実績】

- テレビ・ラジオCM
（テレビ：年間150本、ラジオ：年間100本）
- 「いわて！わんこ広報室」
「盛岡いのちの電話」の活動紹介、こころの相談窓口の周知（9月）
- 新聞広告の掲載
〔令和5年9月9日、岩手日報朝刊〕
- 自殺防止対策特設WEBサイト「こころに寄り添い いのちを守る いわて」の運用
相談窓口の周知、ゲートキーパー養成動画、セルフケア動画を公開
- X（旧Twitter）、Instagramへの広告掲載
〔令和5年6月～令和6年3月〕

【特設WEBサイト】



- ② 県職員向け普及啓発【本庁】
 - ・ 職員向けゲートキーパー研修の実施（DVD放映）〔令和5年10月2日 こころのサポート研修会〕
- ③ 自殺対策の担い手育成を目的としたセミナー等の開催
 - ・ ゲートキーパー指導者養成セミナー【本庁】〔令和5年12月15日、盛岡市〕
 - ・ 職域ゲートキーパーセミナー【本庁】〔1回目：令和5年11月2日（釜石市）、2回目：令和6年3月22日（オンライン）〕

- ④ 窓口、イベント、事業所訪問等における普及啓発（パンフレット配布等）、こころの健康づくりや自殺予防対策に関する講演会の実施【保健所】
- ⑤ 若年層向け普及啓発
 - ・ 高校や大学等への相談窓口チラシ等配布【保健所】
 - ・ 自殺リスクの高い方から優先的に相談を受け付けるための、SNS 相談専用窓口カードの配布先の拡充（小学校を追加）【本庁】
- ⑥ いわてアスリートクラブとの連携協定に基づくいわてグルージャ盛岡ホームゲームでの自殺予防啓発活動【本庁】
〔令和5年9月9日、23日、盛岡市〕

イ 人材養成

- ① 自殺予防の担い手人材の養成
 - ・ ゲートキーパーの養成研修、傾聴ボランティアのスキルアップ研修等の実施【保健所】
 - ・ ゲートキーパー指導者を対象とした養成セミナーの開催【本庁】（再掲）
 - ・ 自殺対策に携わる支援関係者を対象とした包括的な支援の仕組みの構築に係る研修の実施【精神保健福祉センター】
 - ・ 職域ゲートキーパーセミナーの実施【本庁】（再掲）
- ② 地域ケア検討会
 - ・ 事例を通し、支援担当者の相談技術等の向上、地域のネットワークの強化を図るための研修を実施【精神保健福祉センター】

【参考】R5実績

- ・ 自殺予防の担い手研修の開催:139回開催、受講者延べ2,120人【保健所】
- ・ 自殺対策企画指導者養成研修:1回開催、受講者87人【精神保健福祉センター】
- ・ 職域団体向けゲートキーパー養成:2回開催、183人【本庁】
- ・ 地域ケア検討会:14回開催、参加者延べ373人【精神保健福祉センター】

(3) 二次予防（ハイリスク者へのアプローチ）

ア 相談支援

- 相談窓口を設置し、対面相談及び電話相談等を実施
 - ・ 「こころの相談電話」での相談受付【精神保健福祉センター】

【参考】R5相談実績（県精神保健福祉センター）

	R3年度	R4年度	R5年度
電話相談件数	8,019件	7,640件	7,130件
自殺関連相談件数（電話＋来所）	694件	633件	581件

【補足】電話相談体制強化の状況

- 相談体制の充実を図るため、令和2年度から電話相談員を増員
- 令和3年2月から全国共通「こころの健康相談統一ダイヤル」を活用することにより、平日の受付時間を21時から22時まで延長
- 令和3年度から「こころの相談電話」の回線を増設

- ・ ころの健康相談の実施【保健所】
- ・ SNS等相談（国の補助事業実施機関）と自治体連携協定を締結し、本県出身者の相談に対応

イ 自殺未遂者支援

- 医療機関と地域の保健福祉関係者によるネットワーク体制の構築
 - ・ 二戸地域自殺未遂者支援事業の実施【精神保健福祉センター】
 - ・ 圏域での自殺未遂者支援検討会、ケア会議、研修会等の実施【保健所、精神保健福祉センター】

(4) 三次予防（自死遺族へのアプローチ）

- ① 自死遺族交流会の開催、自死遺族に対するリーフレットの配布【保健所】
- ② 公開講座、自死遺族支援実務者連絡会の開催、自助グループへの運営支援【精神保健福祉センター】

(5) 精神疾患へのアプローチ

- ① 保健医療関係者を対象に、うつ病等への理解や精神科医との連携の促進を目的とした専門的な研修の実施【保健所】
- ② 多様な精神疾患に対応するため、保健医療関係者を対象とした専門研修を実施【精神保健福祉センター、保健所】

【参考】R5実績

- ・ 保健医療等関係者を対象とした研修会の実施：35回開催、受講者延べ1,348人【精神保健センター、保健所】

(6) 職域へのアプローチ

- ① 事業所訪問、出前講座の実施
働き盛り世代の自殺対策として、職場等でのメンタルヘルスの重要性についての啓発や相談窓口の周知等を目的として実施【保健所】

【参考】R5実績

- ・ 事業所訪問：41回【保健所】
- ・ 出前講座：56回【保健所】
- ・ 関係会議・研修会等での周知啓発：34回【本庁、保健所、精神保健福祉センター】

- ② 職域ゲートキーパー養成研修の実施【本庁】（再掲）

被災地におけるリスクを抱えた住民に対する支援

- ① 岩手県こころのケアセンター等と連携し、被災者への相談支援や見守り支援等を継続して実施

【参考】岩手県こころのケアセンター相談件数			
	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
相談件数	7,274 件	7,304 件	8,084 件

- ② 東日本大震災津波による被災者の心身のケアや生活再建先におけるコミュニティ形成支援等

相談支援体制の充実

- ① 悩みを抱えた方を確実に適切な相談支援につなげるため、「相談窓口一覧」（県ホームページで公開）、自殺予防特設 WEB サイト、「相談窓口情報」（各種相談機関へ配布）の更新・周知を適宜行い、各相談機関とのネットワーク強化による相談事業のワンストップ化の実施
- ② 複数の関係機関と連携したワンストップ相談会の開催【保健所】
- ③ 消費生活相談員による消費者トラブルへの相談対応、消費生活情報の提供、消費者教育の推進【本庁】
- ④ 女性専用相談窓口「いわて女性のスペース・ミモザ」の設置、犯罪被害者等支援総合案内における相談窓口の教示、性犯罪・性被害者支援「はまなすサポート」における相談対応による犯罪被害者等支援【本庁】